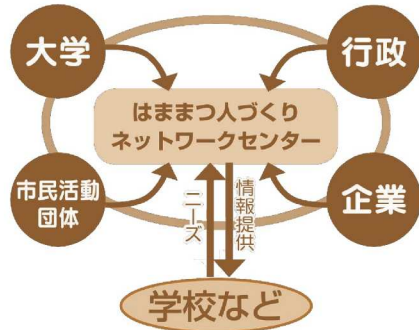


# 「はままつ人づくりネットワークセンター」誕生

本市には、魅力的な人材や素材が多くあります。これらは、「はままつの宝」です。この宝を「人づくり」のために最大限に生かしていきます。

「はままつ人づくりネットワークセンター」では、コーディネーターが学校などのニーズを聞き取り、宝を整理・蓄積し、学校の教育活動などに提供していきます。これにより、子供たちの学びがさらに豊かになることが期待できます。また、子供たちを支える人々にとっては、自らの経験を生かすことが生きがいにつながります。



## 学校などで「はままつの宝」は、このような活躍をしています



### 教員OB等による直虎講座

井伊直虎の生い立ちや地域との関わりを子供たちに分かりやすく説明しています。

「レディサムライ直虎講師団」による歴史講座



### 社会人有志による生き方講座

将来の夢や生き方について子供たちと共に考えています。

「未来学校」による未来授業



### 市民ネットワークによるものづくり講座

ものづくり・理科の学習体験等、様々な講座を提供しています。

「浜松 RAIN 房」による科学工作



### 地元大学生による活動支援

学習支援、部活動支援等で児童・生徒と関わっています。

「常葉大学学生サークル」によるダンス教室

「はままつの宝」は、以下のホームページに整理されています。

子供の教育充実のためにご協力いただける市民の皆様の登録をお待ちしております。ホームページから申請してください。なお、登録にあたっては、審査がありますのでご了承ください。

「はままつ人づくりネットワークセンター」に関する情報は、

「はままつ人づくりネットワークセンター」のホームページ

<https://www.hamahitonet.jp/>

はままつ人づくりネットワークセンター

検索

浜松市教育委員会に関する情報は、

浜松市のホームページ

浜松市 教育

検索

<http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/>



浜松市教育委員会 教育総務課

〒430-0929  
浜松市中区中央一丁目2番1号 イーステージ浜松オフィスク6F  
TEL.053-457-2401 FAX.053-457-2404  
E-Mail somu@city.hamamatsu-szo.ed.jp 平成29年3月

平成29年度版 第3次浜松市教育総合計画

# はままつ人づくり未来プラン

未来を創り出せる子供を  
みんなの力で育てる  
それが「はままつの人づくり」



浜松市の「人づくり」は、第3次浜松市教育総合計画「はままつ人づくり未来プラン(平成27年度～平成31年度)」に基づいて行われ、「未来創造への人づくり」「市民協働による人づくり」の2つの理念を掲げています。このリーフレットでは、2つの理念に基づく施策・取組のうち、平成29年度に重点を置いて取り組むものを紹介しています。



浜松市教育長  
花井和徳

## たゆまぬ自己改革

「教育は人なり」と言います。子供の成長には、大人の影響が大きいということです。実際、本市には子供に大きな影響を与えてくれる大人が大勢います。

毎日、家庭で子供に温かく接してくれている大人、地域で子供の見守りをしてくださっている大人、子供に出前授業を提供してくださっている大学、企業、NPOの大人など、実に多様です。このような大人は、子供の成長を支える大変重要な存在と言えます。

さて、子供の成長に不可欠である私たち大人は、絶えず、子供の様子、子供が置か

れている状況、子供が育っていく社会の変化などに敏感である必要があるのではないのでしょうか。なぜなら、子供を取り巻く環境や社会は、一昔前とは比べものにならないほど著しく変化しているからです。

もしも私たちが「これまで通りやればよい」というような考えで子供の教育に関わるようなことがあれば、子供の成長を最大限に伸ばすことは望めないでしょう。

子供に関わっていく私たち大人は、子供が社会を生き抜く力を身に付けていけるように、自ら「たゆまぬ自己改革」をし続けることが求められます。第3次浜松市教育総合計画「はままつ人づくり未来プラン」は、未来を踏まえた計画です。ぜひ、この計画を「たゆまぬ自己改革」の道標にさせていただきたいと思います。

## はままつの人づくり ～キャリア教育の推進～

第3次浜松市教育総合計画「はままつ人づくり未来プラン」では、「未来創造への人づくり」と「市民協働による人づくり」という2つの理念を掲げています。これらをもう少し分かりやすく表現するならば、「未来を創っていく子供たちを、子供たちを取り巻く大人が力を合わせて育てる」とことだと言えるでしょう。そのために、以下のような子供の姿を目指して教育に取り組んでいます。

**目指す子供の姿**

- 夢と希望を持ち続ける子供
- これからの社会を生き抜くための資質や能力を育む子供
- 自分らしさを大切にする子供

### 「目指す子供の姿」に迫るために キャリア教育の推進

#### なぜ、キャリア教育？

さて、このような子供を育てるためには具体的に何をしていけばよいのでしょうか。本市では、キャリア教育に重点を置いて教育活動を進めています。なぜなら、子供たち一人一人が社会の中で自分らしい生き方を確立していく手立てであるととらえているからです。キャリア教育を推進することによって子供たちは社会とつながり、「目指す子供の姿」に迫ることができると考えています。子供たちは、社会で活躍する大人の後ろ姿を見て夢や希望を持つでしょう。また、社会の中で自分の力を発揮することを通して、未来を生き抜く上で必要な本物の力を磨いていってほしい。さらに、社会の中で多くの人と関わり、認められることによって、自分の良さを感じていくことが期待できます。

#### 今こそ、力を合わせよう！

そして、このような教育を進めていくためには、家庭、地域、学校が力を合わせて取り組むことが何よりも大切です。今こそ、みんなで力を合わせる時です。子供を取り巻くすべての大人が力を合わせて、未来の浜松を創っていく「人」、日本の将来を創っていく「人」を育てていきましょう。



### キャリア教育を進めていくために 大切にすべきことは何でしょうか。

#### 1 子供たち一人一人を大切にすること

これは、教育の基本であり、本市において伝統的に重んじてきた考えです。キャリア教育を推進する上でも大事にしていきます。

#### 2 子供たちと社会とのつながりを大切にすること

子供たちは、社会の中で大人と出会い、後ろ姿を見て成長していきます。また、社会と関わることで学びの意義を実感していきます。キャリア教育を進めていく際、子供が社会とつながることは欠かせません。

#### 3 みんなが子供の「夢と希望」「資質や能力」「自分らしさ」の育成を意識すること

家庭、地域、学校、すべての場において、子供に関わるすべての大人が、「夢と希望」、「資質や能力」、「自分らしさ」の育成を意識して子供と向き合うことによって、子供は「目指す子供の姿」に迫っていきます。

### 家庭、地域、学校は、具体的に何を していけばよいのでしょうか。

#### 例えば・・・

**家庭**では、子供一人一人に限りない愛情を注ぐことができます。  
**地域**の方は、子供一人一人に声を掛け、子供を温かく見守ることができます。  
**学校**は、これまで通り、一人一人のニーズに応じた指導・支援を行います。



#### 例えば・・・

**家庭**では、子供を地域活動等へ積極的に参加させ、子供を社会へ向かわせることができます。  
**地域**の方は、自らができることを教育に生かしていただくことで、子供たちに広い社会を見せたいことができます。  
**学校**では、子供たちが学ぶ意義を実感できるように、学習内容と社会とのつながりを意識した指導を行います。



#### 例えば・・・

**家庭**では、子供の取組を認め、励ますことで次への意欲を高めることができます。  
**地域**の方は、様々な機会をとらえ、子供に関わることににより、生き方のモデルを示すことができます。  
**学校**では、何のための教育活動なのかを意識して実践に取り組むことで、子供の夢や希望を育み、資質や能力の育成につなげます。

